



八世川柳120年記念句会

八世川柳こと児玉環（1820・1892）は、明治の柳風狂句の宗匠です。明治22年、元祖川柳百年忌にあたり「元祖」三世川柳墓法廷会」を開催、龍王寺の柄井家墓所に「二百回記念碑」を建立しました。新川柳勃興を前に、旧派として最後の輝きを見せた時代の人です。
八世川柳は、茗荷谷の林泉寺に葬られました。まもなく児玉家が絶え、しばし無縁となっておりました。昭和3年、初代川柳墓所が都旧蹟に指定された際に、合せて高木角恋坊はじめ有志によつて墓所が失われていた林泉寺に地蔵尊が建立されました。現在、この地蔵尊は無縁の地蔵群に紛れ、表からは見難い状態ですが、これを「しばられ地蔵」脇に移転する事業を行っています。

日時 平成24年9月30日(日) 12時開場

会場 アカデミー茗台 1階レクリエーションルーム

地下鉄丸の内線「茗荷谷」駅下車徒歩7分。都バス02系「小石川四丁目」
東京都文京区春日2-9-5 TEL 03(3817)8306

会費 2000円（講演資料・句会・発表誌ほか一部が地蔵移転基金となります）

記念講演 「八世川柳とその時代」 尾藤一泉氏

宿題（各2句吐）

「芝居」 川柳さくらぎ 牧内ヨシ江 選

「ばれる」 川柳やまびこ 永井天晴 選

「乱世」 台東川柳人連盟 内田博柳 選

「礼儀」 都庁川柳会 松尾仙影 選

「じれる」 東京川柳会 石川蝶平 選

「ぞくぞく」 十五世 脇屋川柳 選

特別課題（1句吐）

「うつとり」 文京川柳会 堤 牛歩謝 選

席題なし・投句拝辞

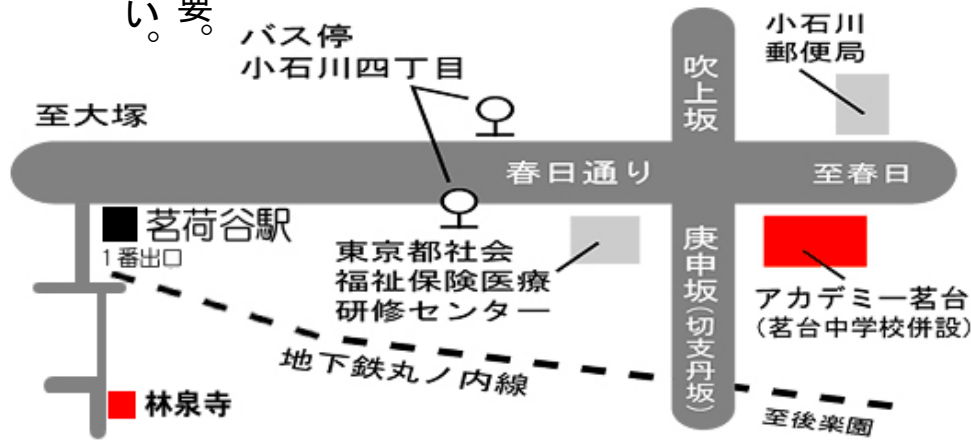
三才・五客に呈賞・特別課題全句呈賞

締切・午後1時

※9月30日午前10時半より林泉寺にて法要。

※ご参加の方は、事務局まで「一報ください。」

※川柳文化の地域発信にご協力ください。



主催：八世川柳120年実行委員会

代表・脇屋川柳

事務局：東京都北区栄町38-2 TEL：03-3913-0075

補助：文京川柳会・台東川柳人連盟・川柳さくらぎ・川柳やまびこ・都庁川柳会・川柳学会